

PRESS RELEASE

2022年11月17日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「松江データセンターパーク」にシステムモジュール棟を新設

-- 需要拡大するIIJサービスの設備基盤として、またデジタル田園都市国家構想で求められる
地方デジタル基盤の核となるデータセンターとして、2025年より運用を開始 --

当社は、2011年4月より島根県松江市で運用している自社データセンター「松江データセンターパーク(以下松江 DCP)」内に、システムモジュール棟を新設いたします。2024年2月に着工し、2025年5月から運用を開始する予定です。

新たに建設するシステムモジュール棟は、建築面積約 2,000 m²、300 ラック規模のキャパシティを有し、国内企業の DX 推進に伴って需要が拡大している IIJ クラウドサービス用の設備収容スペースとして活用していくとともに、デジタル田園都市国家構想の目的の一つである「地方デジタル基盤の整備」を実現するデータセンターとして、地域のネットワークインフラ強靱化にも寄与してまいります。

なお、本事業は総務省の令和 3 年度補正予算「データセンター、海底ケーブル等の地方分散によるデジタルインフラ強靱化事業」の助成対象として採択され、実施するものです。

背景

当社は 2011 年 4 月に、商用では日本初の外気冷却機構を採用したモジュール型データセンター「松江 DCP」を開設いたしました。松江 DCP は、長年の DC 運用のノウハウを集積して開発したコンテナ型 IT モジュール「IZmo(イズモ)」による、低コストで高いサーバ収容効率、容易なスケールアウトを実現したデータセンターとして評価されています。また 2019 年 5 月には、松江 DCP で培ったエネルギー効率化技術や運用経験を生かし、運用コスト削減と運用効率の最大化を実現したシステムモジュール型工法の「白井データセンターキャンパス(以下白井 DCC)」を、千葉県白井市に建設し、運用しています。

松江 DCP および白井 DCC は、自社のクラウドやネットワークサービスの設備基盤として、また、お客様から IT 機器をお預かりするコロケーションサービスの拠点として活用していますが、自社クラウドサービスの需要は継続して増加しており、さらに BCP(事業継続)用途としてのコロケーションサービスの利用も広がっています。一方、政府が推進するデジタル田園都市国家構想のもと、データセンターの地方分散が推進され、地方の中小・中堅企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)や観光 DX など、デジタル実装の取り組みが活性化し、地域 DC へのニーズも高まっています。

こうした状況の中、現在約 500 ラックある松江 DCP は 2025 年度中に満床となる見込みであることから、今回新たにコンテナ型モジュールより収容効率の高い「システムモジュール棟」を建設することといたしました。

システムモジュール棟の主な特徴

・省エネ定量評価(PUE:電力使用効率)「1.2」実績の継続

空調設備として、消費電力を少なくする「外気冷却空調方式」並びに効率的に空調搬送できる「壁吹き出し空調」を採用しています。併せて電気設備には三相 4 線式 UPS を採用して電気損失を低減することで、業界最高水準の PUE「1.2」という実績を今後も継続し、サービス価値向上とともに社会的な責務を果たしてまいります。

※PUE:Power Usage Effectiveness データセンターの電力使用効率を示す指標

・運用自動化の推進

白井 DCC ではロボット技術を応用し、データセンターの運用自動化を推進しています。その先行実績を活かし、松江 DCP でもロボット技術によるデータセンターの設備巡回の導入と実証を進めます。DC 運用業務の自動化はもとより、DC 利用者の手間となる入館手続きの自動化や省人化も推進します。

・カーボンニュートラルへの取り組みを推進

松江 DCP では、2022 年 2 月から実質再生可能エネルギー由来の電力を導入し、カーボンニュートラルのモデルケースとなるデータセンターを目指しています。今後は、オンサイトメガソーラー発電設備の併設やオフサイト発電設備からの電力調達など、カーボンニュートラル DC 実現に向けた取り組みを強化してまいります。将来的には、DC 内の発電/蓄電設備等を活用し、自治体、地域企業と連携して電力を地産地消するマイクログリッドを構築し、地域のレジリエンス強化、カーボンニュートラルなど社会課題の解決を目指します。

システムモジュール棟 設備概要

建築面積： 約 2,000 m²
設備収容： 300 ラック
空調方式： 直接外気冷却方式
電気設備： 三相 4 線式 UPS

➤ IIJ のデータセンターについては <https://www.ij.ad.jp/DC/> をご覧ください。

IIJ では今後も、高品質なデータセンターファシリティと付加価値の高いネットワークサービスで、国内外において安定したインフラ基盤を提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。